令和5年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 95 千葉県立成東高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1)調査書	中学校の校長から送付された調査書		
(2)面接	評価者2名の個人面接 検査時間:1名10分		
(3)作文	字数:500字以上600字以内 検査時間:50分		

2 評価項目及び評価基準

(1)調査書〔135点満点〕

評価項目		評価基準	
ア	教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。	
		評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。	
イ	出欠の記録	3年間の欠席の合計が30日以上または第3学年の欠席が10日以	
		上の場合は、審議の対象とする。	
ウ	総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際	
		の参考とする。	

(2)面接〔30点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a (満たしている)・b (問題がある)の2段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ ($aa \sim bb$)で得点化する。評価が全てbの場合は、審議の対象とする。

評価項目		評価基準	
ア	動機・適性	志願の動機が明確で、本校の普通科における「期待する生徒像」に合致	
		している。	
1	関心・意欲	多様な方面に関心を抱き、豊かな趣味・特技を有している。	
		高校生活(学習・部活動等)に意欲的に取り組もうとしている。	
ウ	質問に対する応答・	質問を的確に受け止め、自分の考えをはっきり表現している。	
身だしなみや態度		服装や頭髪が整っており、素直な態度で応対している。	

(3)作文〔40点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(満たしている)・b(問題がある)の2段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ(a $a \sim b b$)で得点化する。評価が全てbの場合は、審議の対象とする。

評価項目		評価基準
ア	字数・全体構成	指定された字数に対して過不足がない。
		全体としてのまとまりがある。
イ	内容・文章表現	与えられたテーマに対して内容が適切である。
		誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。

3 選抜方法

(1)選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「各高等学校において別に定める検査(作文)の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

調査書の得点	面接の得点	各高等学校において別に	総得点
評定		定める検査(作文)の得点	松待点
135点	30点	40点	205点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益 な取扱いはしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。